

# 「生きる力をはぐくむ歯と口の健康づくり」取り組み なう

愛媛県松山市立石井小学校

本校は、教育目標「自ら学ぶ心豊かな児童の育成」のもと、『主体的に健康づくりに取り組み、自他の健康を大切にする児童の育成』一歯・口の健康づくりを通しての研究主題を掲げ、日々、健康教育に取り組んでいます。

中でも、3つの健康教育プロジェクトを立ち上げ児童、教職員、保護者のみならず、地域や関係機関の協力を得て、「人・もの・こと」との豊かなかかわり合いを重視した教育活動を展開しています。今年度の取組の一部を紹介します。

<実践の内容>

## ○ 歯ロー石井っ子集会

第1回の集会では、「歯ロー戦隊元気レンジャー」という「食べる・みがく・動く」の使命をもった3人のキャラクターが、石井小学校の子どもたちを「なまけるんジャー」から守るために活躍するという劇をした。保健委員の児童のプレゼン発表、ペープサートを使ったフッ化物洗口の練習、歯に関するクイズなど45分間をフルに使って行った。



## ○ 歯ロー石井っ子放送

月に一度、歯の仕組みや働き、咀嚼についてや歯のけがなどバリエーションに富んだ内容で、朝の放送をした。保健主事や養護教諭のほか特別ゲストも迎えて、知識だけでなく、様々な立場から歯や口の健康が大切であることを子どもたちに伝えた。



## ○ 掲示板「歯ロー石井っ子コーナー」(每学期更新)

年間計画を立て、健康環境プロジェクトチームで資料を作成し、各学年の掲示板に歯や口に関する豆知識を掲示した。



## ○ 「歯ロー石井っ子ファイル」への記録の蓄積

自分の体についての記録を残すことで、振り返りをしたりこれからの自分の課題を設定したりするために全校児童一人一人にファイルを持たせた。このファイルには、歯みがき巡回指導の結果や感想、毎月の『歯ロー石井っ子カード』、歯と口の授業で使ったワークシート、保健集会の感想などを入れている。

